

令和3年千葉市教育委員会会議
第2回定例会会議録

千葉市教育委員会

令和3年千葉市教育委員会会議第2回定例会会議録

日時 令和3年2月26日(金)
午後2時00分開会
午後2時16分閉会
場所 第一・第二会議室

出席委員 教 育 長 磯野 和美
委 員 小西 朱見
委 員 和田 麻理
委 員 藤川 大祐
委 員 竹田 賢
委 員 高津 乙郎

出席職員 教 育 次 長 大野 和広 教育指導課長 鶴岡 克彦
教 育 総 務 部 長 松浦 良恵 教育支援課長 小田 將史
学 校 教 育 部 長 山下 敦史 教育センター所長 石川 英明
生 涯 学 習 部 長 佐々木敏春 養護教育センター所長 千葉 直敏
中 央 図 書 館 長 安部 浩成 生涯学習振興課長 中島 千恵
総 務 課 長 山口美登里 文化財課長 佐久間仁央
企 画 課 長 山崎 二郎 総務課課長補佐 志賀 二郎
教 育 職 員 課 長 吉田 悦子 学事課課長補佐 小川 誠司
教 育 給 与 課 長 松永 信隆 保健体育課課長補佐 太刀川 裕
学 校 施 設 課 長 森永 成 総務課総務班主任 金井 昌樹
教 育 改 革 推 進 課 長 片見 悟史

書 記 総務課主任主事 安藤 俊介 総務課主事 佐野 翔一

- 1 開会
磯野教育長より開会を宣言
- 2 会議の成立
全委員の出席により会議成立
- 3 会議録署名人の指名
磯野教育長より藤川委員を指名
- 4 会期の決定
令和3年2月26日（1日間）とすることで全委員異議なく決定
- 5 会議録の承認
令和2年第12回定例会会議録を全委員異議なく承認
- 6 議事日程の決定
議事日程を全委員異議なく決定
- 7 議事の概要
 - (1) 報告事項
報告事項（1）令和3年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜について
て
片見教育改革推進課長より報告があった。
報告事項（2）令和3年度千葉市立高等特別支援学校の入学者選考について
小田教育支援課長より報告があった。
 - (2) 議決事項
議案第5号 令和4年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について
小田教育支援課長より説明があった後、全委員異議なく、原案どおり可決した。
 - (3) 発言の要旨
報告事項（1）令和3年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜について
磯野教育長 報告事項に係る説明をお願いします。
報告事項（1）「令和3年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜について」教育改革推進課長、説明をお願いします。
片見教育改革推進課長 報告事項（1）「令和3年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜について」報告します。
議案書の1ページをご覧ください。
まず、1、選抜日程ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防

止に可能な限り努めた上で、令和3年1月24日に検査を実施し、2月1日に結果の発表を行いました。

2の志願者数等ですが、表のとおりで、志願者数の合計は607人、志願倍率は7.6倍であり、志願者は前年度より44人の減となりました。

別紙の参考資料に平成19年度からの志願者数、倍率の状況を記載していますので、ご参照いただければと思います。

元の資料に戻りまして、3の検査内容ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、面接は中止し、適性検査ⅠとⅡを45分ずつ行いました。検査内容、時間とも昨年度と同様、適性検査Ⅰが文章や図・表、データの内容を的確に読み取り、分析したり、文章で表現したりする力を見ました。

また、適性検査Ⅱでは、自然科学的、数理的な問題を分析し考察する力や、解決に向けて思考・判断し、的確に表現する力を見ました。

4の選抜方法ですが、小学校等の校長の作成した報告書、志願者から提出された志願理由書等の書類審査、そして適性検査の結果を資料とし、志願者の能力、適性、意欲等を総合的に判定して入学者の選抜を行いました。

なお、選抜情報については、教育委員会教育改革推進課のウェブサイトでも公表しております。

以上です。

磯野教育長 審議に移りますが、質問等含め、何かありますか。

藤川委員 ご説明ありがとうございます。新型コロナウイルス関連の影響について質問させてください。

今回の稲毛高等学校附属中学校の入学者選抜においては、受検機会が1回しかなく、新型コロナウイルスの感染者や、濃厚接触者になった方については、受検の機会がないような状況での入試の実施だったと思います。

この中で、新型コロナウイルス感染症の影響で、試験を受けられなかったというような申出があったかどうかということ、教えていただければ幸いです。

片見教育改革推進課長 ただいまご質問にありました、新型コロナウイルス関連で受検できなかった方というのは、今回、いらっしやいませんでした。

藤川委員 よかったです。ありがとうございます。

竹田委員 教えていただきたいのですが、合格者の方で、この後、辞退さ

れる方はいるのですか。

片見教育改革推進課長 議案書の2、志願者数等の資料のうち、繰上げ内定数というところに書いてある数字です。全体で10になっていますが、この10人が合格したが辞退されて、その分繰り上げて内定をさせていただいたという形となっています。

竹田委員 あと、保護者の方から、「何で落ちたのか」などという問合せはあるのでしょうか。

片見教育改革推進課長 何で落ちたのかという問合せは、今のところありません。

小西委員 前回の会議で新型コロナウイルスにより、今後移行する中等教育学校の説明会を動画配信で行うということだったのですが、2月でまだ配信されなかったもので、いつ頃予定されているのでしょうか。

片見教育改革推進課長 対応が遅れており申し訳ありません。

実は、今日、今、ちょうど掲載の手続きをしまして、もう今載っているか、もうすぐ載るかという状況です。

小西委員 ありがとうございます。

あともう一点、来年度以降、中等教育学校に移行していくと思うのですが、適性検査の問題内容というのは、これまでと比べて難易度や傾向は大きく変わらないということに理解してよろしいでしょうか。

片見教育改革推進課長 適性検査の内容については、会議でお諮りさせていただくことを考えていますが、新しい中等教育学校の目指すべき学校像等を踏まえて、ふさわしいものになるように、今、検討を進めているところです。

小西委員 ありがとうございます。

和田委員 すみません、先ほど質問にあったことと関連し、繰上げ内定についてなのですが、特に男子が8人というのは、2割ぐらいに当たるので、結構多いなと感じます。昨年も7人だったので多かったのですが、開校当初はここまで人数が多くなかったと記憶しています。そういった傾向が最近多くなってきているのか、それから原因のようなもの、そしてそもそも辞退というのは、最初の募集の段階では、許されているのか、辞退はありきで募集しているのかをお伺いします。

片見教育改革推進課長 今、私の手元にあるデータですと、平成30年は12人、31年5人、その次は9人、今回10人ということで、もしかしたらもう少し昔に戻るともっと少ないということだったのかもしれ

ないのですが、やはりどうしても第1希望が別の学校だという児童にも受検していただきたいという思いもあり、辞退するなどはなかなか言えないので、辞退することは可能な形としています。

ただ、いずれにしましても、やはり稲毛高等学校附属中学校、今後は中等教育学校ですが、おいでになっていただけるように、魅力の向上や、アピールをしっかりとしていきたいと考えています。

和田委員 もう一点、今年度、志願者が少し減ったということで、特に女子が目に見えて減っているようですが、何か既に分析などされていますか。

片見教育改革推進課長 申し訳ありません。まだ分析はできていませんので、今後、可能な限り行っていきたいと考えます。

和田委員 はい、ありがとうございます。

報告事項 (2) 令和3年度千葉市立高等特別支援学校の入学者選考について
磯野教育長 報告事項(2)「令和3年度千葉市立高等特別支援学校の入学者選考について」教育支援課長、説明をお願いします。

小田教育支援課長 それでは、議案書の3ページをお願いします。

報告事項(2)「令和3年度千葉市立高等特別支援学校の入学者選考について」報告します。

1、志願状況については、募集定員32人に対して、志願者数43人、倍率は1.34倍でした。男女別の志願者数については資料をご覧くださいと思います。

2の検査については、県立の高等特別支援学校の入学者選考検査と同一日程となる令和3年1月13日(水)及び14日(木)に入学者選考検査を実施しました。

選考結果については、1月22日(金)に入学許可候補者として、男子22人、女子10人の32人を発表したところです。

なお、発表後に男子1人の入学辞退が生じたため、令和3年度の入学予定者数は31人となっているところです。

入学許可候補者数については、千葉市教育委員会教育支援課のホームページに掲載しています。

以上で報告を終わります。

磯野教育長 審議に移りますが、質問等含め、何かありますか。

藤川委員 ご説明ありがとうございます。

2点、質問をさせていただきます。1点目、先ほどと同じで新型コロナウイルスの影響で、感染者、濃厚接触者等で受検ができない

等の問合せ等があったのかということ。もう一点は、入学辞退者の件ですが、先ほどの附属中学校では繰上げ合格という制度がありますが、この特別支援学校の場合にはそういう制度がないということなのか。あるいは、あるのだが、希望者がいなかったのか、事情を教えてください。

小田教育支援課長 新型コロナウイルスの影響で受検できなかったお子さんは1人もいません。ただ、新型コロナウイルス感染症対策ということで設けていた、1月20日の追選考日に1人のお子さんが受検することはありました。

2点目ですが、繰上げについて、現行制度においては規定していないところです。ただ、今後、生徒の進路希望を大事にしながら、できるだけ多くの子どもたちが希望に沿うような形で進学するためには、補欠合格等の制度についても、今後、県教育委員会や学校とも協議しながら、検討を進めていきたいと考えているところです。

以上です。

高津委員 今の繰上げに関連するのですが、今年は辞退が1人ということで、今までの辞退者がいたのか、もしいたのであれば、やはり今課長さんが言われたように、そういう繰上げの制度を入れることがあってもいいのではないかと思います。

小田教育支援課長 高津委員が今おっしゃられた点については、過去に1人、辞退されたケースがあります。今、ご意見にあったとおり、その辺も含めて今後やはり繰上げ等の制度については、慎重に検討していきたいと考えています。

議案第5号 令和4年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について

磯野教育長 次に議決事項に係る審議に移ります。

議案第5号「令和4年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について」教育支援課長、説明をお願いします。

小田教育支援課長 議案書の5ページをお願いします。

本議案については、令和4年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について、千葉市教育委員会組織規則第8条第9号の規定により議決を求めるものです。

令和4年度の千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校

の日程については、養護学校高等部及び高等特別支援学校の入学者選考に基づいて、今年度に引き続き、県と同一歩調を進めていきたいと考えているところです。

養護学校高等部普通科の入学者選考日は、令和4年2月24日（木）、翌25日（金）のうち、校長が定める日としています。また、高等特別支援学校の入学者選考日は、令和4年1月12日（水）、翌13日（木）としています。

この日程に合わせ、願書等の提出期間、入学許可候補者の発表及び通知の日程も定めています。

入学者選考要項については、7月の定例会議においてご説明申し上げます。

以上です。

磯野教育長 審議に移りますが、質問等含め、何かありますか。

ご質問ないようですので、議案第5号「令和4年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について」を原案どおり可決したいと考えますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」という声あり）

磯野教育長 ご異議ないようですので、原案どおり可決します。

8 その他

- (1) 第1回臨時会は、3月5日 金曜日 午後2時から、第3回定例会は第3水曜日の3月17日 水曜日 午後2時からとした。

9 閉会

磯野教育長より閉会を宣言